

特集  
おきに  
いり

MinamiYoshinari

# 南吉成 小学校

## 『権現森』の豊かな緑と地域の方の温かさ

南吉成小学校は、利便性と豊かな緑に恵まれた仙台市西部に位置しています。小学校敷地内に『学校の森』が整備され、子どもたちはいつでも自然に触れ合えます。学校と地域ボランティアの協力により、樹木やビオトープが美しく維持管理されています。

また、標高300mほどの丘陵地『権現森』が、学校を含む市街地に隣接しています。杜の都・緑の名所100選にも選ばれた200haに及ぶ自然林です。カタクリやセンブリなどの山野草や野鳥のさえずりを楽しむことができます。

権現森の縦横を走る遊歩道のパトロールや整備をされているのが『権現森自然研究会』の皆さんです。南吉成小学校や児童館では、権現森自然研究会のサポートの元、野生鳥獣等からの安全性を十分考慮したハイキングが、検討・実施されています。また、PTAイベントの『森の子まつり』のブース担当や、『樹木の授業』のゲストティーチャーとしても、権現森自然研究会のメンバーにご協力頂いています。

南吉成小学校の子どもたちは、豊かな自然環境と地域の方々からの温かなサポートの中、思いやりある教育を受けています。

黒川利香  
校長



樽本健一  
PTA会長

権現森自然研究会の皆さん！  
権現森コース内での  
おきにいりスポットは？

『せせらぎ広場』や  
『かたくりの園』

おきに  
いり



## PTAの本気イベント『森の子まつり』

『森の子まつり』とは、南吉成小学校恒例の秋のイベントです。前身は『PTAバザー』でしたが、時代の変化と共に『物品の提供』から、『子どもたちが思い切り楽しめるイベント』へソフトチェンジ。コロナ禍での停止期間を経て、現在元の開催規模に戻つつあります。

『学校の森』を含む校内の敷地や体育館を活用し、PTAの各委員会や教員が、ゲームや手作り体験などの各ブースを担当します。趣向を凝らした出店に、子どもたちは大盛り上がりです。

笑顔と歓声があふれる『森の子まつり』。準備と開催を通じ、PTAメンバーや委員会どうしの協働を活性化させ、外部との連携を強める機会になっています。



手作り系

森の子まつりの  
おきにいりブースは？

スーパーボールすくい  
プラバン作り 射的  
ストラックアウト スライム作り  
紙コップロケット作り  
スタンプラリー

おきに  
いり

的あて系

## まいにち楽しみ『自校給食』

『食育』を重視している点で、世界でも注目を集める日本の学校給食。南吉成小学校では自校方式で給食を提供しており、先生、子どもたちとも『おいしい！』と大絶賛です。

お昼には調理の良い香りが校内にたちこめます。栄養教諭や給食パートの方とも接点が多く、『ありがとう』や『おいしかった』を笑顔でお伝えできる環境です。

郷土メニューで地元の習慣や食材に親しみ、世界のメニューで外国の文化や生活に興味を持つきっかけになっています。人気のメニューは青葉ぎょうざ、チップスサラダ、キムチごはんなどです。



おきに  
いり

校長先生の、  
おきにいり給食メニューは？

『あげパン』です！